

○ 令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨等、近年、全国各地で水災害が激甚化・頻発化する中、江頭川水系においても、流域全体でハード・ソフト一体となった事前防災対策を進める必要があることから、あらゆる関係者の協働により、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河川浚渫
- ・高潮対策
- ・排水機場の老朽化対策

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知
- ・河川監視体制の強化
- ・防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達
- ・出前講座等を活用した防災教育の推進
- ・自主防災組織の育成や活動の支援
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進



山口県土木防災情報システム



高潮対策施工前(防潮水門)

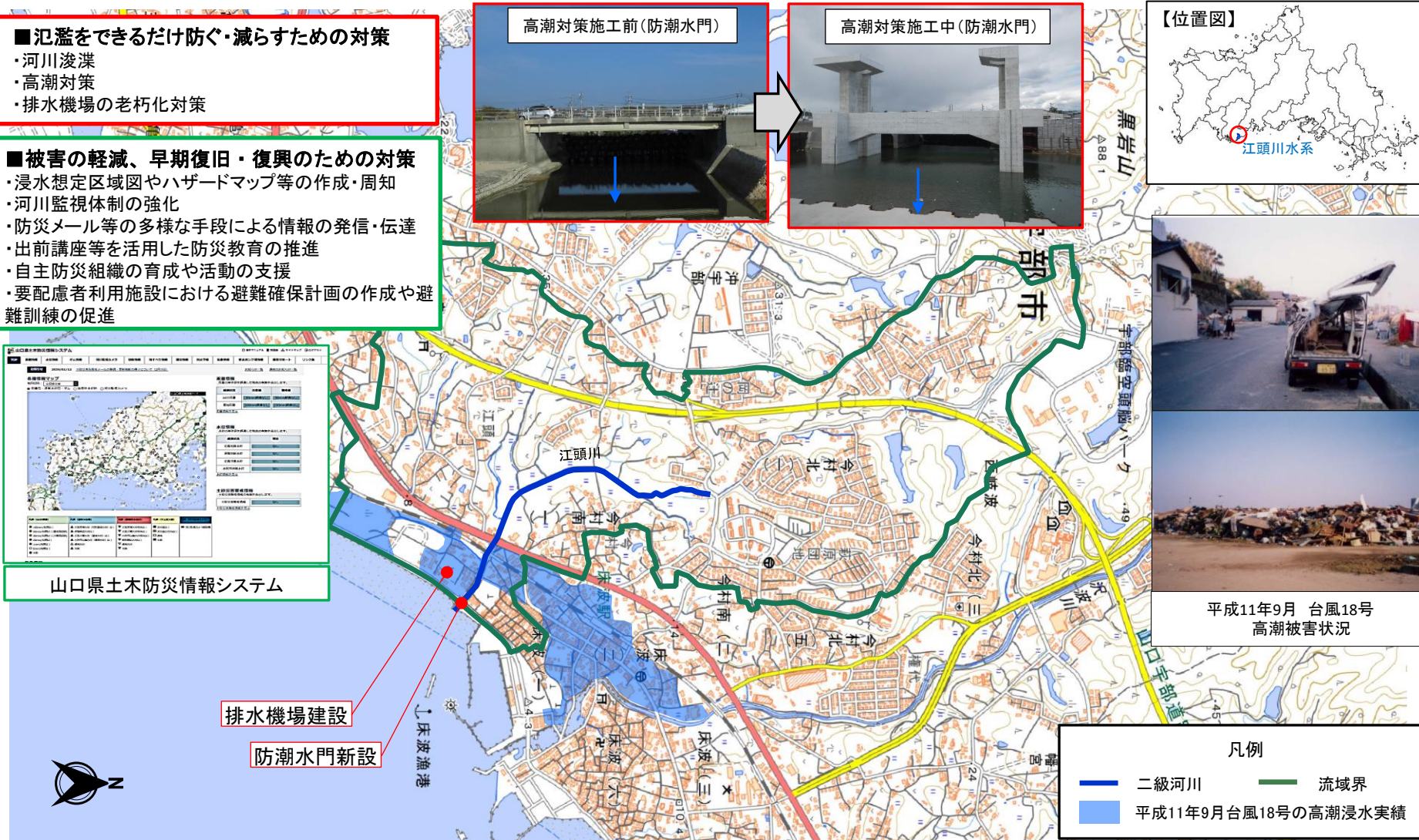


高潮対策施工中(防潮水門)

【位置図】



江頭川水系



平成11年9月 台風18号
高潮被害状況



排水機場建設

防潮水門新設



凡例

- 二級河川
- 流域界
- 平成11年9月台風18号の高潮浸水実績

○ 江頭川水系では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の工程で「流域治水」を推進する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河川浚渫	山口県	河川浚渫		
	高潮対策	山口県	防潮水門新設	排水機場建設	
	排水機場の老朽化対策	山口県			継続的に施設の機能を保全
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知	山口県、宇部市	作成・周知・利活用		
	河川監視体制の強化	山口県、宇部市	R5山口県土木防災情報システムのリニューアル システム更新	簡易型水位計・河川監視カメラ等の整備・利活用	
	防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達	山口県、宇部市	機能強化・普及・啓発		
	出前講座等を活用した防災教育の推進	山口県、宇部市	防災教育の充実・強化		
	自主防災組織の育成や活動の支援	山口県、宇部市	率先避難体制の整備・地域防災力の向上		
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進	山口県、宇部市	避難の実効性確保		

気候変動を踏まえたさらなる対策を推進